

水野達朗先生

拝啓 梅雨とはいえ、あいまの晴れは真夏のような日差しが降りそそいでおります。

お陰様で [REDACTED] は少々の雨でも自転車を駆りまわして元気に高校へ通っています。

このたびは約2年半に渡る長い期間をご支援いただき誠にありがとうございました。

息子は保育園の頃より行きしぶりがひどく、母子分離不安の強い子供でした。また小学校では母子登校し、勉強も運動も苦手で友達にいじめられたと言ってはたびたびお休みすることがありました。中学生生活を心配した親の過保護な気持ちもあり、息子自身も希望した中高一貫校へと進学させました。無事に合格し、ホッとしたのもつかの間、中1の夏休み明け9月から学校へ行けなくなりました。

きっかけは一番仲のよい友人とのケツカ、グループからの仲間はずれでした。お休みをはじめた当初は友達と仲直りさえしたらなんとかなるのではないかと考え、

スクールカウンセラーさんに相談したり、市の機関に相談したりと
いろいろな手をつくしましたが「学校が、友達がこわい」と言った
息子は学校へはもちろん、誰にも会えなくなり、外にも出る
ことができなくなってしまいました。

小学校期からこれまでのお休みをくり返してきたことを考えると
息子自身の気質に何か原因があるのではと考えていた
ときに幸運にもノアレンキャンプのホムンゾーを見つけ
ました。「ころばぬ先の家庭教育」を読んだときは
後悔で涙がとまりませんでした。私達親がしてきた
対応は過保護、過干渉であり、息子の失敗する
という大切な経験も奪ってしまったのだと気がついた
のであ。我が家にはこれしかないと確信し、すぐに
支援をお願いする決心をしました。学齡期という
限られた短かくも大事な時期を学校にもどして、友達と
楽しいこと、苦しいこと、嫌なこと、勉強、行事、親では
させられないたくさん経験をさせてやりたい。

初回の電話相談で、水野先生のお声を聞いたときは、

大きな驚きと、不登校後始めて希望の光が見えたように

思いました。まもなく開始した家庭ノートと週3回の電話カウンセリングでは具体的かつ論理的に本で読むだけではわからなかった我が家の問題点を教えていただきました。また[]には失敗経験が不足しており、先回り、過保護になってしまう会話も具体的な指示をいただいたおかげで、明らかに自立の方向へと変化していく様子を見て、この支援の方向性は間違いないと確信いたしました。

その後、親だけで家族会議による登校刺激を試み、失敗に終わった我が家に水野先生は冬休み前に戻ってやりたいと早期にダイレクトアプローチをしてくださいました。息子は大きな声で「学校にもどります。朝から6時間目まできちんと学校へ行きます！」と宣言した通り、辻先生と鈴木先生のサポートを受けて復学しました。

ダイレクトアプローチでの強い教育コーチングによる後押しと2人の訪問カウンセラーによる大きな支えなしでは、[]は今も継続登校できていないでしょう。復学の朝の決めた息子の表情は今も決して充れることはありません。

復学後は順調に見えましたが、3ヵ月ほどして
定期テストを迎え、波はやってきました。やってもできない
追いつけない、ダメな俺... 継続登校しているからこそ
起きた問題でしたが、またまた力のついていない私が
不安いっぱいなとき、すぐに訪問カウンセラーを入れてくだ
さいました。それがどんなに心強かったことか。

その後も年10回ほど休んでしまう息子でしたが
早朝でも夜遅くでも必要なときはいつでも相談させて
いただきました。タイムラグなく、その場で最適な指示を
いただき対応できたことは継続登校を支えていく上で
これ以上ないというくらいありがたかったです。

また、たびたび友達の言葉が原因で折れてしまったり
大量の課題でひっかかってしまう息子のために、辻先生と
鈴木先生は、何度も泊まりで、一諸に宿題をやり、
ゲームをし、部屋のそうじをし、ご飯を食べ、不安で
グラグラになってしまう気持ちを支えていただきました。
親と子を常に両面から支えていただいたからこそ、
長く厳しい中学校の継続登校を乗りこえていけた

のだと思っています。

■は学校にもどり、たくさんの失敗体験を
重ね、少しずつ、でも確実に自立へ向けて変わっていき
ました。親も息子が何度も転んだおかげで、
様々な対応を学ばさせていただきました。

勉強ができなくて、友達にバカにされ、からかわれて
折れていた息子はもういません。友達からのからかいや
少々のいやなことはスルーできるようになり、一人である
ことのできる強さを身につけ、同時に友達といる楽しさ
を知り、この春、高校生になった■は別人では
ないかと思うほど余裕をおせ、楽しそうに学校へ
通っています。ゲームとYouTubeはあいかめらす
バカみたいにやっていますが、テスト前にはそれを自ら
封印し、思った結果ができなくても次はもう少し早くから
やらないとなと大嫌いだっただ勉強にもとりこんでいます。
あの■が...!!です。

これから進学、就職とまた息子は大きな人生の
選択をしていくことになり、時には悩み、苦しむことが

あるかと思いますが、信じて見守っていこうと思います。

今後も水野先生に教えていただいた家庭教育を糧に、どんなことがおこっても夫婦で力を合わせて乗り越えていけるよう頑張ります。

きっと今、この瞬間も不登校に苦しむ親子のために全国を飛びまわっていらっしゃる先生方におかれましては、体調などくずされませぬよう。

また益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

敬具

平成30年6月29日

